

佐倉市・酒々井町 選出

千葉県議会議員

県政リポート

市民ネットワーク

川口 えみ



2025年10月発行

水道料金4月から12.9%値上げ！

■各市町の水道料金

	所属する用水企業団	口径20mm、1か月20㎡使用した場合
松戸市	北千葉企業団	県内最安2781円
八千代市	北千葉企業団	3102円
酒々井町	印旛広域事務組合	3630円
佐倉市	印旛広域事務組合	改定前 3770円 改定後 4320円

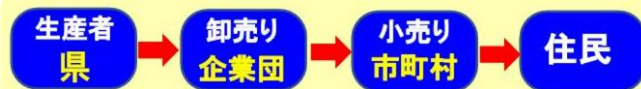
佐倉市・酒々井町の水道料金はなぜ高い？

印旛広域が、県に支払う「施設使用料等」は毎年値上がりし、昨年は**23億円**。算定根拠が明確でなく、県の言い値です。これが水道料金を高くしています。

市民ネットワークは以前から、使用料等を引き下げよう県に要望してきましたが、昨年、印旛広域を構成する市と町が検討会を作り、県に値引き交渉を始めました。

市議と連携し、県議会で値下げを強く求めています。

■水が家庭に届くまで



県内には、県営水道と6つの**企業団**(卸売り)があり、市町村はそこから水を買ひ、住民に小売りしています。

佐倉市・酒々井町に水を卸す**企業団**(印旛広域事務組合)は浄水施設がないため、県の施設を借りて浄水しています。

霞ヶ浦導水が完成するとさらに値上げが！

佐倉市の水道水は、地下水と受水(河川の水)の割合が「65:35」でしたが、5年前にハツ場ダムが完成し、現在は「50:50」です。安い地下水が減られ、高い河川の水の比率が多くなり、3年前に水道料金は値上げされました。

今後、霞ヶ浦導水が完成すると、「30:70」となり、受水量が増え、それに合わせて施設規模を拡大するため、**さらに水道料金が高くなります**。

ダムの建設計画は昭和の人口急増期に作られました。

人口減で水が余っている今、霞ヶ浦導水事業からの撤退を求めます。

小規模農家への支援を！

【川口】 農地をまとめて大規模にするよう国・県が進めているが、県内の生産者の**8割**を占める小規模農家への支援が必要ではないか。

【県】 小規模農家も重要であり支援していく。

【川口】 戸別所得補償制度を復活させ、小規模農家への県独自の支援を強く要望する。

また、高温障害に強い千葉県産のふさおとめ、ふさこがねの作付けを増やすべきではないか？

【県】 両品種を普及するとともに、他品種でも高温に耐えられるよう品種改良に努める。

6月予算委員会



7/8 ちゃき自然菜園(佐倉市)視察

ペロブスカイト太陽電池

県有施設設置モデル事業に **5000万円**

ペロブスカイト太陽電池は、従来のシリコン系太陽電池より発電効率が良く、曇りでも良く発電し、軽く曲げやすいため、丸い屋根や柱など、さまざまな形状の場所に取り付けられます。ペロブスカイトの主な原料はヨウ素です。

ヨウ素の国内生産量の**80%**を産出する千葉県の優位性を活かし、本格的に普及推進するよう求めました。

2026年度予算要望提出 市民の声を届けます

市民ネットワークでは毎年、千葉県に予算要望と政策提案を、県民参加で行っています。福祉、教育、環境、防災など、暮らし最優先の税金の使い方を求めています。



7/16 県庁担当課にヒアリング 合計10回行いました。

西志津 勝田台4号踏切の安全対策を

国道296号から勝田台4号踏切の間の道路で、朝7時～8時、車両通行止め規制が4月から始まりましたが、無理やり通行しようとする車があり、県警に対策を求めました。

【県警】 見える場所に警察官を配置し、交通指導取締りを実施。道路管理者(市)に立て看板の設置を依頼。関係機関等と連携して安全対策に取り組んでいく。



1970年大阪万博記念公園 8/23

1970年に開催された大阪万博の跡地を利用した公園で、太陽の塔の内部等を視察しました。当時鉄鋼館だった建物は記念館「EXP0' 70パビリオン」として展示や音楽ホールを再現。また、スポーツ施設やショッピングセンターも整備され、市民に親しまれています。

一方、現在開催中の大阪・関西万博は、跡地利用として **IR (カジノ)** が決まっており、反対運動も起きています。

70年万博では場内を1周するモノレールや動く歩道、ロープウェイ、電気自動車があり、ほとんど歩かずに済みました。今回の万博は場内の移動手段がなく、1日平均2万歩も歩くそうです。

会場の夢洲（ゆめしま）は人工の島で、橋か地下鉄でしか行けません。8月には地下鉄が止まり、11,000人が一夜を明かしました。

千葉県は8月27日～31日の5日間の万博出展に約**5000万円**投入。費用対効果など、事後の検証を求めています。



太陽の塔 裏側にて

瀬戸内国際芸術祭 8/6

千葉県誕生150周年記念事業「百年後芸術祭」を受け継ぐ「房総国際芸術祭」は、今後市町村と連携し3年に1度開催予定。私は「百年後芸術祭」での県民参加の不足や杜撰な会計処理などを問題視し、昨年の予算委員会で質問しました。

瀬戸内国際芸術祭は、瀬戸内の島々で3年に1度行われる現代アート展で、地元経済への好影響が知られています。

フェリー乗り場や会場ではたくさんのボランティアが活き活きと活動しており、運営面など大変参考になりました。千葉県でも芸術祭のあり方について提案していきます。



鬼ヶ島(女木島)行きフェリー前で

六甲ウィメンズハウス 困難を抱えた女性に住まいを 8/19

2024年にNP0が設立した、シングルマザーや困難を抱えた女性の自立支援のためのシェアハウス「六甲ウィメンズハウス」を視察。

約40戸あるさまざまなタイプの部屋や、廊下から透明のドア越しに見えるカフェなど、住みたくなる部屋づくりが魅力的でした。

カラフルな家具等は北欧のメーカーがすべて寄付。子どもを4、5人持つ方もいるそうです。非正規労働者が多い女性が問題を抱えたとき、安心して住める場所があるのは何よりも大切と感じました。



明るい色使いの室内。勉強机があることで、子どもは自分が大事にされていると感じるそうです。

全国政策研究集会 in 吹田 8/20,21

分科会「わかりあえないことから始める政治の話」で、初めて知り合う人と話すワークショップを体験。「家族の形」や「外国人が日本に来ること」について、相手を否定しない等のルールの中で話し合い、盛り上がりしました。

議会や普段の生活の中で、分かり合えないかもしれないけれど、その人が言おうとしていることを理解しようとする姿勢が大事だと再認識しました。



吹田市危機管理センターを視察

下総基地 除去装置が稼働！

PFAS汚染対策

3月31日の基地内視察で、周辺の水路や民家の井戸のPFAS汚染の原因が、基地であることを確信しました。しかし、4月21日の交渉では、防衛省は「基地内の排水と、外の水路や井戸の汚染との因果関係は不明」と繰り返すばかり。千葉県が「水路のPFAS汚染の一因は、基地からの排水と考えられる」としているにも関わらずです。

そこで、6月30日、2回目の交渉を行い、汚染水が基地の外に漏出しないよう対策を求めたところ、**PFAS除去装置**を設置。9月22日から稼働し始めました。今後は土壌調査の実施を求めています。

川口えみのプロフィール

- ◆1979年秋田市生まれ 秋田南高校英語科・都留文科大学国文学科卒業
- ◆2019年佐倉市議初当選。2023年千葉県議会議員初当選（現在1期目）
- ◆市民ネットワーク千葉県共同代表。家族は、夫と子ども、柴犬。
- ◆高校の修学旅行のおやつに梅干しだけを大量に持参し可哀想がられる。3歳～10歳ピアノを習う、微妙に絶対音感を持っている。社会人からは趣味でHIPHOPダンス。いろんなジャンルの音楽が好き。

下志津駐屯地 周辺の井戸を計測

千葉市若葉区の下志津駐屯地では、2021年、泡消火設備専用の水槽から、380,000ng/L という高濃度のPFASが検出されました。周辺の民家への影響が心配です。

10月1日、駐屯地周辺の民家の井戸水を採取し、検査機関に送りました。



連絡先 市民ネットワーク千葉県

〒260-0013 千葉県千葉市中央区4-10-11 アイビル4F

電話・FAX 043-201-1051

mail : info@chiba-kennet.com

